

審査会実施要領(新型コロナウイルス感染症対策)

審査会要項(受審者募集)における確認事項

次のことが当てはまる人は**審査会に参加できない**。

①体温が

37.5度以上ある人や37度以上あり且つ風邪症状がある人。

②同居家族や身近な知人に感染者、または感染の疑いのある方がいる人。

③過去14日以内に渡航歴のある人や感染流行地域を訪れた人。

④**基礎疾患のある人は、あらかじめ主治**

医に相談のうえ、審査会参加の了解を得てください。

※基礎疾患のある人...糖尿病、心不全、慢性閉塞性肺疾患、透析を受けている人、抗がん剤などを用いている人。

- 審査会当日は、必ずマスクを着用すること。
- 過去に新型コロナウイルス感染歴のある方は、受審について医師と相談して決める。
- 保護者(家族)同伴で来場した場合、**受審者以外の方は審査会場のある施設内には入場できない**。基本的に**送迎のみ**とする。特別な理由で入場を認める場合でも、発熱や風邪症状がある方の入場は厳禁とする。(入場者は必ずマスク着用)
- 審査会当日の集合時刻について、要項を熟読して間違いのないように努める。

審査会当日の注意事項

○着替えは原則**自宅**で済ませておく。やむなく審査会場の更衣室を利用する場合は密を避け、交代で使用

する。

- 審査会に参加する時は**マスクを必ず着用**すること。(外出時から使用)
- 受審者確認票を必ず持参**すること。忘れると会場に入れない

受審者確認票

※審査会当日は必ずこの確認票を持参してください。必ずマスクを着用してください。会場には消毒液が用意されています。会場内にはマスクの着用が義務付けられています。

氏名	性別	年齢	住所

審査会当日の注意事項

【マスク着用】
下記事項について事前に確認していただき、チェック欄にチェックして入会後にお知らせください。
① 検温および発熱の有無について、必ず検温(検温機)を行い、検温結果を記入してください。
② 検温結果が37.5度以上ある場合は、必ず検温結果を記入してください。
③ 検温結果が37.5度未満の場合は、必ず検温結果を記入してください。
④ 検温結果が37.5度未満の場合は、必ず検温結果を記入してください。
⑤ 検温結果が37.5度未満の場合は、必ず検温結果を記入してください。
⑥ 検温結果が37.5度未満の場合は、必ず検温結果を記入してください。
⑦ 検温結果が37.5度未満の場合は、必ず検温結果を記入してください。
⑧ 検温結果が37.5度未満の場合は、必ず検温結果を記入してください。
⑨ 検温結果が37.5度未満の場合は、必ず検温結果を記入してください。
⑩ 検温結果が37.5度未満の場合は、必ず検温結果を記入してください。

- 木刀が必要な場合は忘れずに携行する。
審査において**自分の木刀を他の人に貸さない**。また他の人の木刀を**使わない**。
- 施設内に入場する者は**全員必ずマスクを着用**し、私語を慎むように心がける。
- 入場する時も含めて、常に**フィジカルディスタンス(他の人との距離)を約2m(最低でも1m)確保**する。
- 審査前および審査後に**手洗い、うがい、手指のアルコール消毒**を行う。できれば足の裏も

除菌用ウェットティッシュで拭く。
ごみはビニール袋に入れ密封する。

審査について

【実技審査】

※道具の貸し借りは、禁止

- 飛沫防止対策用の面を必ず使用する(面マスクガード着用)。**面マスクを必ず着用**する。
- 面マスク**の着用については、酸欠にならないように
 - ①立体的に覆う。(マスクと口の間少し空間を設ける)
 - ②**鼻出しはしない**ようにしてください。
- 鏝ぜり合いにならない**ように心がける。
もし、鏝ぜり合いになったら、お互いにすぐに解消する。

【形審査】

- 形審査においては、受審者は必ずマスクを着用する。
- 自分の木刀を他の人に**貸さない**。また他の人の木刀を**使わない**。

【学科試験】

- 学科試験**は課題に対する**レポート提出**とする。
レポートは**A4**サイズの用紙(指定の用紙)で必ず**手書き**とする。
- 課題は要項内で発表する。受審者は**審査申込書と同時に**レポートを提出する。